

陰 かげ—女学院生

はあ

はあ

あん

あう

ああ

はふ

はふ

あつくっあんたまた
ペニス大きくなった
んじゃないの……
オマンコ裂けちゃい
そう……



琴音ちゃんは
すつかりアナル
専門だな

いくよ

ズズズ...

はい

キヤアアン♡



ッ

ちゅっ

伊藤先輩
琴音はまたお尻で
お願いします



そして

ヒヤン

絶頂し続けて
いますー!!

んっ

んっ

はふくん
私、挿入された
だけでイッちゃい
ました〜

ほほ



100V

100V

香坂さん

もっともう
止めて下さい



だったら早く
白状なさいよ

はっ

そんな事
言つて実は
また射精
したいんですよ...

白濁した
濃いヤツを

ああっ
止めてえ



んは
んっ

でっでちやう
でちやうめー

かげ

女学院生



聖香女学院



L-203
更衣室

さあこれは
どう言う事かしら

くっ

話してくれるわよね
伊東冬美君

おかしいとは
思っていたのよね

伊東冬美です
よろしく

伊東冬美





あらあの転校生
また一人遅れてる



いつつ二人最後に
コソコソと隠れる様に
着替えていたから

転校して来た時から
ずっと体育の
着替えの時！



まったくもー



ちょっと伊東さん
クラス委員長と
して言わして
もらうけれど

もう少し早く
着替えられないの
いつもこの後の
授業に遅れそう
じゃないの……



わっ!?

えっ

まさか
男とはね

.....

いっいたい

黙ってしないで
何とか言いなさいよ

言えません

そうじゃあ
しかたないわね

どうやってこの
学校に入ったのよ
警察呼ぶわよ

ゆっゆるして
ゆるして近藤さん

LOO!





秋あき!



委員長が
転校生いじめ?

早く
康恵あきったら教室に
帰って来るのが遅いと
思ったら



そう言う
わけでも

ないみたいね



へー君
男だったんだ

こんなに可愛い
顔してるのになー

.....



あはは
本当だ

ちやんと
あるある♡



まあまあそう
あせらずに

ニヤッ

あっ

ひっ

今から面白い物
見せてあげるから
待っていなさいよ



ちよつとー秋
何やってるのよ
きたないなー

もういいから
人呼ぶわよ…

やっ

おっけっこう
大きい

やめて下さい
香坂さん

アッ

アッ

ほーら
大きくなってきた

康恵に君の
大きなテントを
見せてあげなよ

いつくら辱めを
受けても

やだ

やっ

やだ

あははは どう康恵
勃起したペニスを
初めて見た感想は

うっ

ひっ

あら
強情ね

話しませんから



食べちやうござ



うあっ

すっごい君のペニス
まるでキノコの傘が
開いたみたい

おいしそー





すっごい精液の量

ふはく
につがーい

イホッ

んん
んん
んん



もう
強情ねー

はあ
君の精液全部
絞り出しちゃうぞ



精液って本当に
白いんだ...



どう話す
気になった

本気で
食べちゃうぞ〜

フフツ次は
いよいよ

ハ

ハ

もっもう
何も出ません
—ああ

ああイヤ

ガタ

シィ

人呼んで
終りにしましょ

ちよつと秋
いい加減にしてよ



うるさいな——
ここまで来てもう
止められないわよ

ハア

ハア

何だかんだと言って
興味津々で見てる
くせに

うっ

ほら私の
マンコ舐めな
さいよ

マンコ舐めなさいよ

あっ



早く舐めなさいよ
人を呼ぶわよ!!

はあ

あん

あはは
そうそう

はっはい

もっと舌をオマンコに
擦りつける様に
舐めるのよ

あは

どう私の
ラブジュースの味
美味しいでしょー

あん

あはん良いわあ
君口下手なのに
舌使いは上手なのね

膣穴だけでなく
もつとクリトリスを
いじって——

ああ

ねえ康恵も
見てるだけでなく

冬美君に
舐めてもらいなよ

ほあ

うぐっ

うっ

ハッ



私は遠慮するわ

ムム

あっ

はっ

まったくもー
康恵ったらウブ
なんだから

あら♡

うん

私のマンコ見て
興奮した？

なーんだまだ
ガチガチに勃起
するじゃない

突っ込みたいんでしょ
私のマンコにあなたの
熱い精液を一杯…
ぶちまけたいんでしょ

うっ

ああ…

ハア

ひあっ

はい!!

ハア



うああ：
オチンチンが
飲み込まれて



良いでしょ
私の膺なごの具合
凄くしまつて

本当に食べ
られてる様

あっ

あっ



もっと食べて
あげちゃう

うわ

ひっ



ねえいい加減に
名前くらいは
教えてよ

えっ

冬美じゃ
ないんでしょ？

ハッ

…伊東

…お

(ほ)

(ほ)

あん

あっ

ひっやっしびれる
オチンチンが
しびれるよー

はるひこ
春彦です…

はっちゃんかな

うん

春彦もつと
オマンコの奥まで
突き上げてー

ほっ本当に入っちゃう
んだあんなのが…



やんついいつ
君のすっごく
いいっ

あっ

いっちやう
私いっちやう

あう

あっ

イク?
本当に…

いいわ

このまま私の
膣内にだして…
射精まくって

香坂さんでっ
射精ちやいます

イクッ
イクッ
イクッ

ああっ

ふあ~~~~

あはっまだ
ドンドン精液が
でてくる…

気っもち良い~~~~

ひやっあつ

熱い精液が私の
子宮なかに流れ込んでくる——





んっ

あっ

そうじゃないの

はい

はっ

はっ

もっと左右に
ペニスを振って

そうそこよ
そこにもっとグリグリ
亀頭を押し付けて

はい



陰

かげ

女学院生

ACT.2

ちょっといい加減に
終ってよね
早く帰って塾に
行きたいのよ私

あはっ

それに秋あんた
だって部活が
あるでしょ陸上部の
レギュラーがサボって
いいの？

んっ

あ

へへもう
少しだから

はあ

はあ

それにセックスした後って
いい具合に力がぬけて
良いタイムが出るんだ

うるさいわね
あんたはだまって
腰振るのよ!!

秋さんやっぱり
もう止めた方が
……

はあ

はっはい

はあ何で
私が見はり役
なのよ……

それにしてもあいつ
本当に秋のドレイね

あっ

くはっめっ
くはっめっ

うあっ 射精る

私も……
潮吹る——

あふっ

ああっ 気持ち良い……

いっ

うん

710

710





冬・美
帰りにまた
付き合っつてよ

ワイ

ワイ

えっ

それじゃあ今日の
授業はこれで終り



またか
秋のヤツ



付き合っつて
どこに行くん
ですか？

何言っつてんのよ
いつもの
用具室よ

あっ



康恵も
いいかなー

パース

いい加減
付き合っつて
られないわよ

何よ
つれないなー

まあいいか…
それじゃあ今日は
絶対にこれ着て
くるのよ

えっ

これって…
うわーピチピチの
ブルマー——

更衣室
203

こんなの勃起して
いなくても股間が
目立っちゃうよー





秋さん
居ますか？

おっ来た来た

わあこの人
ですか秋先輩

なっ!?

本当に男の人には
見えませんか
先輩

いやーこいつ
陸上部の一年で
愛田琴音って
言うんだけど

こっこれは一体
どういう事
ですか秋さん

君とセックス
したいんだってさ

おはっ

秋先輩に最近の
好タイムのワケは
伊東先輩とのセックス
だって聞いて

私も一つ
あやかろう
かなーって

ひどいです秋さん
人に言うなんて
イヤです僕は

あーっ

あんた何か
勘違いしてない

あんたは
私のおもちや
肉奴隷なのよ

言う事聞かないと
もっと人にバラすわよ
いいの!!

すっすみません
ゆるして下さい

あーっ

ひい



秋先輩
何するんですか
恥ずかしいです〜

春彦のはごっつい
からねーよく
ほぐさないかね

うはっまだ
カチカチの
大陰唇だこと

あつ
あつそんな所
舐められるの
初めて…
あひゃ

ほらほらお口を
サポってると
大きくならないわよ

あふっあ
あくっ

えっ

や〜ん

おー初々しい
オマンコ

あつ

キヤッ

あつ

んっ

あつ

あつ

あつ

あつ



お尻の穴を
ビクビクさせちゃって
かわいー

ひゃっ

いっいや
違います

あっ

あら感じてるの？
あんたアナルオナーニー派
なんだフッフ

あん

あっそんな
お尻を掻き
回さないで



なにっ

えっえ

何これ!?



んっ

んんん



あっオチンチンが
ビクビク大きく
なって来ている

んっ
はあ

ちゅぷ
はっ

ちゅぷ

あはは二人同時に
勃起してるの

クリちゃん
剥いちやえ

やあ

やっ先輩
手を離して

ほーらよく見て
すごいでしょー

ウツさっきの3倍は
大きくなってる〜

あんただって
クリトリスを
大きく勃起させて

オマンコから精液みたいな
白濁した濃い愛液を
分泌しているくせに

ああウツ

ガッ

ガッ

ひやあ

ウツ

いいのよ
こう言うのは
一気に挿入
した方が

後々楽に
なるのよ

クネ

さあ春彦
一気にズボット
やっちゃってよ

…はい

あっ
やっやさしくして

クネ

でも

あっやあっ

ひっ

フム

うめ

フム

フム

フム





ハッ

ハッ

あう

おめえ...

おめえ...

おめえ...

おめえ...

ああん

あっ

もう少し
もう少し
だから:
琴音ちゃん

何で何で
イケない!?

おかしいよ
いつもならとっくに
射精しているのに

もっともっと
擦り付けなきゃ

ひい

はあ

あは♡まるで
野獣のセックスね
見てるだけで

掻き回さ
れてる

いついや—
お腹の中を

燃えるわ—

うめ

うわ

ハッ

ハッ

あっ

あっ

はっはっやっ

射精るっ

熱っ

キヤウッ

んんん



あつあれ？
どうしたの
琴音ちゃん

琴音ちゃん

ありやく
琴音の方が
先にへばったか

初めてでは
激しすぎたかな

そんな

僕…まだ…

おさまらないよ〜

秋…さん

ふふっいいわよ

私もあんたの
激しい腰使いを
見ていたら
スイッチ入っちゃった

来て



あん

くっはっやっほひ
今日はいつもより
激しいわっ

んっ

はっあっ
でっでも...

ハッ



まだまだ
早いのよ!!

私からセックスの
リードを取ろう
なんて事は

ひい

ああっこれっ
これです—
この感じ
です—

ほら
ほら

言ったでしょ
私のは名器だって

ヒッ

琴音の貧弱な
マンコとは違うのよ

あひつ秋さんのオマンコでは
僕は一分もたたずに…

うわ♡
大量

あはっ凄い
勢いで射精してる

射精ちやいます

ド

ド

ド

ふはっ

一回出しているのに
まるで何日もオナニー
していないみたいに
凄い量の精液

ぬじーっ

あらまだ
全然おさまら
ないわね

もう一回する

はい

じゃあ今度は
ちゃんと愛撫
しなさい

はっ

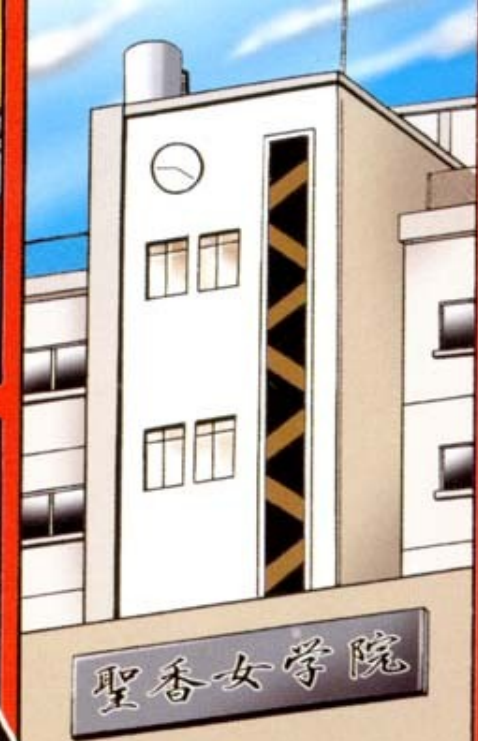
はっ

はい

はい

フツッもう
私の体から
離れられないんじや
ないの春彦

ボク…コノサキ、ドウナツチャウンダロウ……



言わないと
射精させ
ないわよ

ビィン

いいです

いいです

いいですから——

射精しゃせいさせてー

うああ………
ださせて下さい

うあっそんなに
腰を激しく
振らないでー

ああ

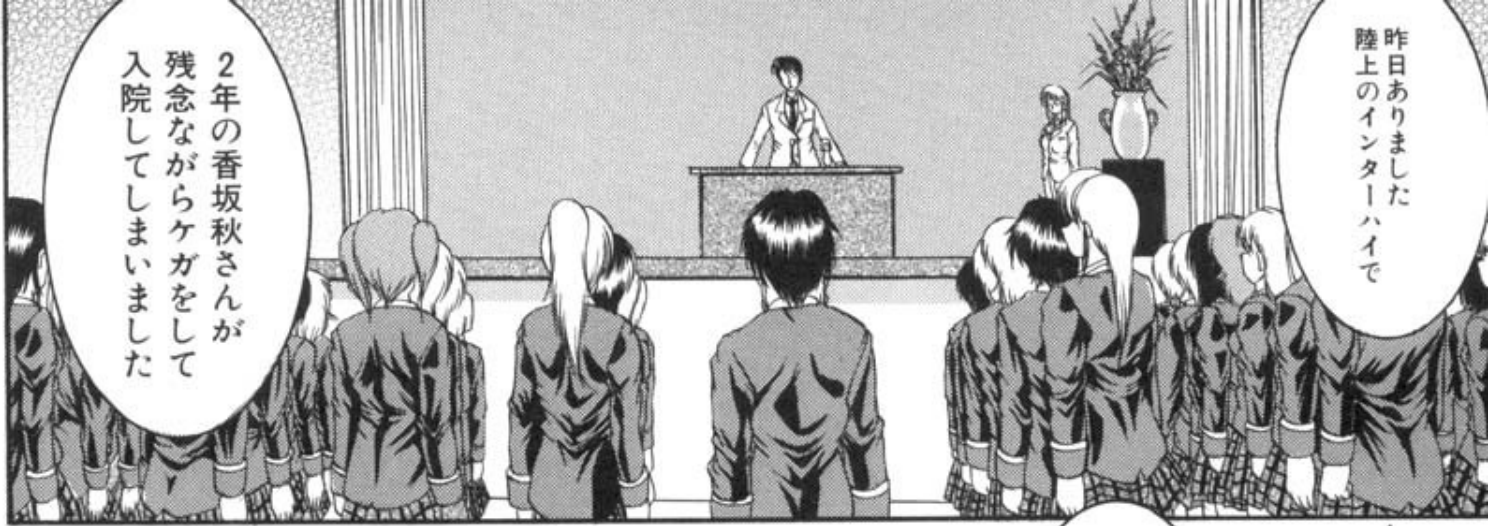


かけ

女学院生

ACT.3





昨日ありました
陸上のインターハイで

2年の香坂秋さんが
残念ながらケガをして
入院してしまいました



秋には悪いけど

あんたはしばらく
イジメられなくて
良かったんじゃない



えっ

時間のある方は
お見舞に
行って下さい…

あちゃく



秋さん…

ふう明日は
試合があるから

今日はこれぐらいに
しといてあげるわ

ハア

ハア

バッチリ優勝して
帰って来たら今度は
パイズリしてあげる
からね

パイズリ

?

このビッグな胸に
あなたのペニスを
はさんで

モミモミシコシコ
気持ちいいぞく

秋さん

すっ
すみません

バカあなた何
股間ふくらませて
いるのよ!!

そこ！何を
さわいでいるの

やば

!?



気分が悪い
みたいで

すみません
伊東さんが

どうしたのよ

……



保健室



あっあ

あんたバカ!?
何考えてるのよ

みんなに男って
バレたいの



クラス委員長の私が
保健室につれて
行きますので心配無く

そうわるいわね
近藤さん……



まだ
終わらないの

あっごめんなさい
緊張して
なかなか...

んっ

んっ

んっ



ああのー
そんなに近くで
見られていると
ますます



!?

ゴゴゴ

えっウン
近藤さん何を

ジツとして
いなさいよ

こうすると
気持ち良いんでしょ

まだ大きく
なるこれ

ペニスって外は
柔らかいけど中に
固い芯みたいのが
あるんだ

もう

手だけじゃ
ダメなのかしら

まだ
イケないの



あっ

くっ

おっ

はふ

んっ

うっ上手い…
なんて凄いフェラ
どうして!?

…うん

あっ

あれだけいつも
秋のを見ていれば
自然とうまく
なるわよ



えっ?!

あっ

あっ



えっえっ近藤さん
そんなもう十分ですよ



ゴム

ゴム

.....



ハア

ハア



ぶは〜

精液ってこんな
味するんだ

ドロドロで青臭くて
よく秋のヤツ
飲めるわね

あああっ

んっ

んっ

きつい

ハア

ハア

ハア

いたい...
痛いけど...

もう私
体が止まら
ないのよ...

近藤さん初めて
なんじゃないんですか

いっ痛くは
ないんですか

ワッ
ワッ

スッ

このままじゃ私
おかしくなっちゃう

私は家に帰ってからも
興奮さめやらずに
毎日オナニーの
くりかえし

いつもあなた達の
セックスを見せられて

だからねえ
もう話してよ…

あなたの秘密を
話して心と体を
スッキリさせてよー

近藤さん
……

くっ

うっ

あんっそんなに擦り
つけちゃあ…んあっ
力が抜けちゃう

うっっ精液が根元
まで出てきているのに
射精したい…
射精したいです—

あっダメよ
話してくれないと
射精させないから

うめあめ

もっ

ひゃん

ダメー
激しすぎる—



あっ

うあん

もう
ダメー

あっ

んっ

あああ…
やっこ手が…

ああっ

んんんん
ごまかー





話す決心が
つきました

でもこれで

あっ



実は僕…

ウキウキ

ウキウキ

あっ



なかに射精したら

赤ちゃん出来ちゃう
じゃない……

もうバカ…

ハア

ハア

ハア

ごごめんなさい

この学院の
理事長の孫なんです

聖香女学院

あん

私の中の精液を
吸い出してよ…

あっ

よいか春彦
お前ははずれ私の
後継者としてこの
学院の経営に
たずさわるように
なるだろう…

キレイに
なりました

お母

もう私の
精液まみれのマンコ
舐めてまたここを
大きくしてる

あっ!?!
すみません

はあ

はあ

しながらで
いいからさ
話を続けてよ

はい

ああんっ

あなたのペニスが
私の子宮口を広げる
広がっちゃう……

はっ

はあ

近藤さんのオマンコ
秋さんと同じくぐりこ
す凄いです!!

はあ

だがお前は男だ
若い女の心が分からぬ

あっ

ザラザラの
肉のカベが
ペニスにからみ
つく

あん

んあっ

あ

あ

それではいづれ問題が起きる……



ひあ

あーこれよ

これっ!!

私いつもこの姿を
想像してオナニー
していたのよー

ああ



すげー

あ

んっ

お前を女として我が校に

編入させるー……いいな



はひっイク…
イッちゃう

初めて男のペニスで
イクー!!

だからすみません
僕はここに居なくては
いけないんです…

うっ…

射精る

うっ

あああっ



もう本当にバカね
また中で射精
して

はあ

はあ

すみません
近藤さんの中とても
気持ちよくて
ガマンできず

でもまあいいか
これでやっと
心も体もスッキリ
したわ

ああっまた出ます
近藤さん……



はあ……
精液も飲みなれると
おいしいかもね



はあそんな
理由じゃ追い
出せないか……

すみません

まあこれからは
少しは手助け
してあげるかな

あっありがと
うございます



でもね
そのかわり



これから
私の性欲処理も
お願いね

……
はい



◆END◆